



あるく

5号号「あるく」2025年7月

地域を歩いて
みんなで
考えよう

vol.05

お任せ民主主義から、
一歩、一歩、民主主義を
バージョンアップしよう！

原発の再稼働をするか、
しないかだって、
私たちの投票で決めよう！

つくばみらい市の皆さん、こんにちは

私たちは、茨城県にある東海第二原発の再稼働を、みんなで話し合って決めたいと考えている「つくばみらい市原発県民投票の会」という市民グループです。私たちの活動をお知らせする「あるく」5号を発行しました。主な内容は次の通りです。

◆もし原発事故が起きたら、どうやって避難するの？

つくばみらい市は、東海第二原発で事故があった場合に、東海村の人たちを受け入れる約束（避難協定）をしていますが、具体的な受け入れについて市民には詳しく説明がされていません。私たちは、市に公開質問状を出しました。

◆みらい平駅前毎週木曜日に活動しています！

夕方、みらい平駅前、原発について皆さんに知ってもらうための活動をしています。ぜひお立ち寄りください。

◆新潟県の経験から学びます

新潟県では、柏崎刈羽原発の再稼働について、市民が直接「県民投票をしよう！」と声を上げ署名の数は14万3,196人分に。その経験から、私たちが何を学ぶべきかを考えるシンポジウムを開催します。

◆原発について一緒に勉強しませんか？

市民の立場から、原発について分かりやすく教えてくれる小川仙月さんの「分かりやすい原発の話」をつくばみらい市で開催します。

「あるく」を読んで、一緒に原発について考えてみてください。
ご質問やご意見があればご連絡ください。

東海村から9502名の避難者を受け入れる、つくばみらい市へ

公開質問状を提出



つくばみらい市は東海村の避難所になっています。原発事故が起きれば東海村から9502名の避難者を受け入れることになっています。そのことについて、つくばみらい市は市民に対して十分に説明していないと思われるので、下記の7点を公開質問という形で、6月25日につくばみらい市に提出しました。

<公開質問項目>

- 1、市民への説明や情報公開について、これまでどのように行いましたか
- 2、受け入れ側のための、「受け入れ計画」は作らなくても良いのでしょうか
- 3、避難施設の公開はしますか
・公開しない場合の理由はどのようなものですか
- 4、市民への協力要請は、どのように考えていますか
- 5、広域避難計画改定後の避難訓練が必要と考えますが、避難訓練は考えていますか
- 6、協定書は、広域避難計画が新たにできる前の協定ですが、協定を結び直す必要があるのでしょうか。
- 7、複合災害や市に放射能汚染があり避難を受け入れられない事態への対応は、どのように考えていますか

7月31日までにメールあるいは書面にて、回答をいただくことにしました。

新潟の県民投票から考える

2025年4月、新潟県内の市民団体「柏崎刈羽原発再稼働の是非を県民投票で決める会」は、県民投票の実施を求める条例案を知事に提出しました。この時集まった署名の数は、なんと14万3,196人分にも上り、新潟県内の有権者の約8%、およそ12人に1人が署名したことになります。これは非常に大きな数で、多くのマスコミでも取り上げられ、注目を集めました。

しかし残念ながら、この条例案は新潟県議会で2025年4月18日に反対多数で否決され、県民投票は行われないことになりました。この結果を受け、新潟の市民団体は、「県民が引き続き声を上げ続けられるよう、新たな活動の場（プラットフォーム）を作っていく」と運動の継続を訴えています。

新潟県での一連の活動から多くのことを学び、その経験を茨城での活動に活かしたいと考えています。「いばらき原発県民投票の会」は、新潟の「県民投票で決める会」と共同で、2025年10月4日に水戸市民会館にてシンポジウムを開催します。



みらい平駅前にてスタンディング(木曜アクション)

『原発県民投票の会』のことを知ってもらおうと、月に二回、第一・第三木曜日の夕方にみらい平駅前でスタンディングをしています。

チラッと眺めながら通り過ぎる方が多い中、「世の中いろいろな問題がありますよね。」「毎日この暑さ！原発やめたらエアコンはどうするんだ？」とエネルギー問題を心配する方と様々です。

東海第二原発の再稼働を県民はどう考えているのだろうか？県民投票をやれば、みんなの思いがわかるよね？ということで、私たちは県民投票の実現をめざしています。

様々な立場や考えの方と、原発再稼働について話ができればよいと思います。あなたはどのように考えていますか？ぜひお立ち寄り下さい。

お知らせ

学習会2025夏 小川仙月さんの「わかりやすい原発の話」

市民の立場から、原発について分かりやすく教えてくれる小川仙月さんをお招きして、講演会をつくばみらい市で開きます。どなたでも参加できます。一緒に聞いてみませんか？



- ◆8月10日(日)14:00～16:00 (13:30開場)
 - ◆会場:つくばみらい市 きらくやま世代ふれあいの館 会議室1
 - ◆参加無料 (定員40名)
 - ◆主催:脱原発ネットワーク茨城◆協力:つくばみらい市原発県民投票の会
-

いばらき原発県民投票2025シンポジウム

「柏崎刈羽原発県民投票から→ いばらき原発県民投票を考える」

- ◆10月4日(土)14:00～16:00 ◆会場:水戸市民会館小ホール
 - ◆参加無料◆主催:いばらき原発県民投票の会
-

[地域のイベント] 平和パネル展「高校生が描く原爆の絵」

- ◆9月19日(金)～22日(月)10:00～16:30 (初日13:00～最終日12:00まで)
 - ◆会場:コミュニティースペースみらい
(市役所伊奈庁舎敷地内、教育委員会棟北側)
-

県民投票カフェ(定例会) どなたでも参加できます

第2日曜日:みらい平コミュニティセンター:10:00～11:30
8月10日(日)、9月14日(日)

「県民投票」についてのご質問、会の活動についての資料などをご希望の方は左記までご連絡下さい。

○つくばみらい市原発県民投票の会

○いばらき原発県民投票の会
<http://ibarakitohyo.net>
ibarakitohyo@gmail.com



<https://miraitohyo.wixsite.com/home/>
連絡先:090-8580-1288
(野口)

